

全員が力を合わせた大運動会

競技の部 優勝 白軍、応援の部 優勝 赤軍

前夜から降り続いた雨も上がり、曇天の下、大運動会を実施しました。感染予防対策を行いながら団体種目中心の内容となりましたが、応援団、3年生を中心に精一杯楽しむ姿がみられました。昨年度から実行委員を中心に準備を始め、連休明けからの数日間の練習を経て運動会当日を迎えました。それぞれが役割を分担し、朝のリレー練習をしたり、放課後の係活動を行ったりと、時間を有効に活用している姿に感心しました。競技は、各学年種目、全体種目、応援合戦、選抜男女混合リレーが行われましたが、競技のみならず、各軍の学年を越えた応援は素晴らしい出来映えでした。各軍をまとめてくれた組頭や応援団のリーダーシップ、声を掛け、仲間を支えながら協力できた全校生の姿に拍手を送りたいと思います。父母と教師の会保体部の皆様、朝早くから準備と運営にご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様、ご参観いただきありがとうございました。



<スローガン> **grab the waves ~第55派 拡大中~**

<設定理由>

陵東中は創立55年になります。このスローガンには、これまでの伝統を引き継いでいくとともに、55代目の私たちの波（第55派）を生み出し、それを一人一人がしっかりとつかみ取って、全校生で盛り上げていきたいという思いが込められています。身近な友達に声をかけ、一緒に活動を行いながら、全校生に響き渡り、学校が一体となって成し遂げる姿を目指しています。運動会とは、勝つという共通の目標に向かって学年を越えて一人一人が力を合わせ、団結することで絆を強く、より深める場です。このスローガンのもと、運動会に対する気持ちを高め合い、笑顔あり、涙ありの白熱した運動会にしたいと思い、このスローガンを設定しました。

運動会実行委員長 佐藤 匠



	青 軍	白 軍	赤 軍
組 頭	宮林 宏輝	渡辺 大秦	大沼 岳琉
副組頭	東海林美空	小坂 葉音	土田 朝陽
応援団長	守 進太郎	松田佳耶斗	渡邊 謙心
副団長	柏倉 天和 ・ 井田 心	鈴木 星詠 ・ 佐藤 百香	竹田 愁人 ・ 大沼 夏希
組幹部	武田 瑛慈・長岡 愛奈・安孫子一菫・菅原 愛音	阿部 悠人・小高 七湊・木村 敢太・神藤 葵	藤田 遼・田宮 叶愛・田宮 利恩・後藤 愛未



骨太タイフーン55号
接近中！ 2年生



応援合戦



お助け綱引き
(全体種目)

今回の運動会は、中学校生活で最後の運動会であったため、特別な思いで臨めました。応援練習は一週間という短い期間で行いました。去年とは違う「ハンドクラップ」の応援も新しく加わり、振り付けを覚えるのが難しく、家でも練習を重ねてだんだん踊れるようになりました。ここで、「期間は短くてもやればできる」と改めて気づきました。応援合戦では振り付けを間違えずに練習の成果を発揮することができました。学年種目のリレーは、練習の時からバトンパスを意識していたので、本番でもうまくバトンを渡せてよかったです。

今年の運動会をいつも以上に楽しんでできたと思います。また、「練習の成果は必ず出る」と学べて良かったです。

赤軍 伊藤 愛

今年も製作係になりました。青軍のためになるような応援グッズを作れるようにしました。でも、今年は準備できる期間がとても短かったので、一つ一つの仕事を早めに終わるようにしました。作るものはポンポンと巨大うちわでした。最初にポンポンを作りましたが、応援団と一般の人とで大きさを変えるところが大変でした。その後のうちわでは他の軍より目立つように一からレタリングをしました。正直すごく大変でしたが、完成したときの達成感がありよかったです。私はこの係活動と運動会での共通点があったと思いました。それは、「仲間と協力して最後まで諦めずに取り組むこと」です。製作では、本番まで完成できるかととても心配だったけど、一人一人が黙々と活動することができました。楽しみつつ、全力で競技に取り組めたと思いました。

青軍 片倉 舞

中学校最後の運動会を楽しく終えることができました。綱引きや全員リレーに出て仲間との協力を学びました。全員リレーは練習では白軍が圧勝していましたが、本番ではハラハラした勝負になりました。赤軍が追いついてきて抜かされそうになりましたが、仲間を信じてバトンをつなぎ、白軍が1位になりとてもうれしかったです。応援合戦では一つ一つの動きを意識し、間違えないようにがんばりました。最高の応援ができたと思います。競技の部で白軍は優勝できました。応援賞は取れなかったけど、どの軍も最後は笑顔で終わることができました。

白軍 太田 雄大